

● 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
上記基準日	毎年3月31日 その他必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。
配当金受領株主確定日	
期末配当金	毎年3月31日
中間配当金	毎年9月30日
公告掲載紙	日本経済新聞
株主名簿管理人	東京都千代田区大手町二丁目6番2号(日本ビル4階) 東京証券代行株式会社
同事務取扱場所	〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目6番2号(日本ビル4階) 東京証券代行株式会社　本店 (お問い合わせ先) ☎ 0120-49-7009
同取次所	中央三井信託銀行株式会社　本店及び全国各支店
〔郵便物送付先〕	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目7番1号
〔連絡先〕	東京証券代行株式会社　代行本部 (お問い合わせ先) ☎ 0120-49-7009

●お問い合わせ先

パラマウントベッド株式会社 広報室
〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号
TEL：(03) 3648-1111 (大代) FAX：(03) 3648-3662
<http://www.paramount.co.jp>



As Human, for Human

第60期
年次報告書
平成19年4月1日～平成20年3月31日



パラマウントベッド株式会社

証券コード：7960

先進の技術とやさしさで、 快適なヘルスケア環境を創造します。

(企業理念)

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜りまして厚く御礼申し上げます。
ここに当社第60期(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)の
事業の概況と決算をご報告いたします。



当期業績について

当期の業績(連結)につきましては、まず売上高は404億39百万円(前期比12.6%増)となりました。国内の市場環境は前期からの厳しさが続いたものの、グループ傘下となった内外子会社の売上が増収に寄与しました。

次に利益面につきましては、営業利益は合理化等により15億87百万円(前期比88.7%増)、経常利益は前期に大幅に増加した金融収益が減少したため18億33百万円(同37.7%減)、当期純利益は5億84百万円(前期は20億33百万円の損失)となりました。

次期の配当金につきましては、据え置きの中間・期末とも一株につき各15円とさせていただきます。

海外事業強化と新規事業推進

今後の事業展開につきましては、事業環境の激変の中

Statement:

As Human, for Human

で既存事業を深耕するとともに、「海外事業の強化」及び「新規事業の推進」に注力し、この2年間で次のような諸施策を実施してまいりました。

海外事業におきましては、フランスの医療用ベッドメーカー、コロナ・メディカル社を平成18年12月に買収し、ヨーロッパに製造・販売の拠点を確保いたしました。また、米国の医療用ベッドのトップメーカーであるヒルロム社と製品の相互補完を目的に、まず同社製高機能ベッドの輸入販売を平成19年9月に開始いたしました。現在、当社製の在宅・高齢者施設向けベッドの米国での販売に向け準備が進められています。

一方、新規事業といたしましては、平成19年10月、福祉用具レンタル卸業のサンネットワーク株式会社を子会社化いたしました。メーカーと流通との相乗効果を追求することで、業績の向上を図ってまいります。さらに、インタイムブランドを核とした一般消費者向けビジネスを強化するために新組織を発足させました。

次期以降、これらの施策を着実に進展させ成果を上げてまいります。

工場再編を実施し競争力を強化

生産体制につきましては、国内工場の再編計画を平成18年度から進めてまいりましたが、生産性を飛躍的に高める「同期・同調生産方式」による一貫生産ラインが千葉工場に完成し、平成20年5月に操業を開始いたしました。(6ページ参照)

新生産ラインは効率化を実現しただけでなく、産業廃棄物が6割減、塗装設備の消費電力が3割減となるなど環境面にも配慮しております。

今後は、国内はもとより、インドネシア、中国、フランスの各海外生産拠点に対する「マザー工場」としての役割を担ってまいります。

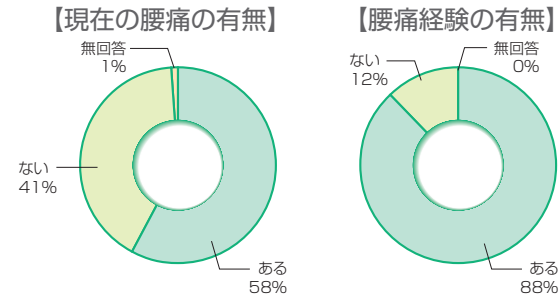
腰痛の発生と予防の実態に関するアンケート 看護・介護職員の9割が腰痛経験あり

当社は平成19年11月から翌年3月にかけて、全国の病院、社会福祉施設等で看護・介護・リハビリ業務に携わる方を対象に、腰痛の発生と予防の実態に関するアンケートを実施した結果、約6割の方が現在腰痛を抱え、約9割の方に腰痛経験があることがわかりました（有効回答：20施設、458人）。調査結果の詳細についてお知らせします。

調査結果

①9割が腰痛経験あり

現在腰痛があるかどうかを調査したところ職員の58%の方が「ある」と回答しています。また現在の業務についてからこれまでに腰痛の経験がある方は88%に上ることがわかりました。



②13%が腰痛を原因に仕事を休んだ経験あり

現在の業務についてから腰痛が原因で仕事を休ん

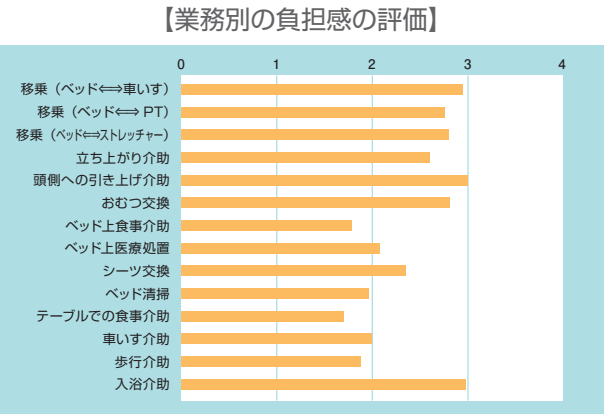
だことがあるかを聞いたところ、「ある」は13%、「ない」は87%となっています。

③腰に負担のかかる業務は「頭側への引き上げ介助」

患者及び利用者の支援に関わる14の業務について、腰への負担がどの程度かかるのかを以下の5段階で評価していただき、その平均値を表にしました。

なし	とても小さい	小さい	大きい	とても大きい
0	1	2	3	4

特に腰への負担を感じるのは、ベッド上でずれた体を頭側に引き上げる介助が最も多く、以下入浴介助、ベッドと車いす間の移乗、ベッドとストレッチャー間の移乗、おむつ交換、ベッドとポータブルトイレ（PT）間の移乗、の順となっています。

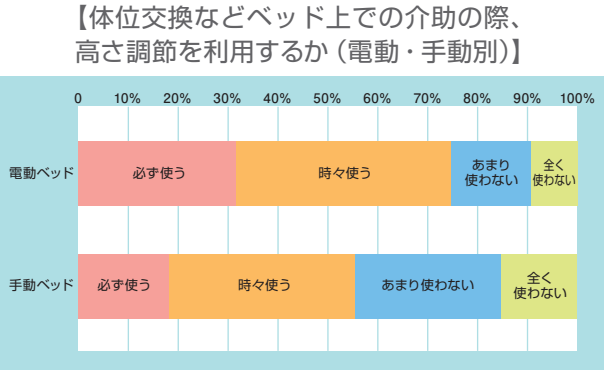


④腰への負担を軽減する高さ調節機能の利用度は電動ベッドが優位

病院や社会福祉施設には高さ調節機能付きのベッドが多く導入されています。体位交換などベッド上での介助をする際、腰をかがめずに作業ができる高さに調節すると腰への負担が軽減されます。

この機能を実際に利用しているかどうかを、電動ベッドの場合と手動ベッドの場合とで区別して聞いたところ、電動ベッドでは「必ず使う」、「時々使う」を合わせて約75%が利用しているのに対し、手動ベッドでは、約55%の利用率となっています。

電動ベッドでは手元スイッチで簡単に操作できますが、手動ではハンドルを手回しする必要があります。忙しい業務のなかで、時間がかかる、ハンドル操作時に腰をかがめるので操作しにくい、などの理由から、手動ベッドでは利用が少ないと考えられます。



おわりに

当社において「ベッド上に寝ている方を頭側に引き上げる介助」を行った際に腰にかかるトルク（負担）を比較調査したところ、床からのマットレス面高さ35cmに比べ同70cmのほうが、約2割少ないという結果が出ました。腰痛予防策の一つとしてベッドの高さ調節機能の利用率を上げていくことが望まれます。

また、背を上げたときに下方にすれない機構を組み込んだ製品（楽匠、メーティスシリーズ他）の周知及び普及にも努めていきます。

“コンフォート型”車いすを新発売

日本人の体形にあわせた“コンフォート型”車いす「ハンディコンフォート」を平成20年5月、新発売しました。

福祉先進国ノルウェーで生まれた「ハンディコンフォート」は、シーティング技術という、利用者の姿勢を維持し快適に座ってもらう技術を生かした調整機能のある車いすです。同タイプの輸入製品には座面の奥行きが日本人には長すぎるという課題がありましたが、一般的な日本人の高齢者の大腿部の長さにあわせて34cm～40cmの間で調整できるよう基本構造から見直しました。

価格：オープン価格

製造元：ノルウェー・ハンディケア社



INTIME（インタイム）ショールームにカフェがオープン



平成15年5月に設立したブランドINTIMEは“上質な眠りと健康”をキーワードに高付加価値のベッドや寝返りを重視したオーダーメイドマットレスなどを販売してきました。ブランド及び製品の認知向上と集客増を図るため、東京・京橋のショールーム（東京都中央区京橋1-6-1）内に平成20年5月、カフェ「INTIME cafe with ARCHITECT CAFE」をオープンしました。コーヒーや紅茶などの飲料のほかケーキ類を提供しています。カフェ内のテーブルとチェアは、LVMH（モエヘネシー・ルイヴィトン）グループ傘下のイタリアの老舗家具メーカー「エミュー」社の製品で統一。同社製品の販売も行っています。

睡眠判定システムを開発

体動や呼吸、心拍により生じる微弱な振動をセンサーでとらえ、就寝中の睡眠を判定するシステム「眠りSCAN」を平成19年11月、開発しました。センサーはマットレスの下に敷いて使用するタイプで、非侵襲・無拘束・非装着で使用中の違和感が無いため、長時間使用することができます。平成20年度中の製品化を目指して、周辺機器の開発を進めており、高齢者介護の現場などでの活用が見込まれます。



千葉工場に一貫生産ラインが完成 生産の効率化を目指す

千葉県の3工場（千葉、大平、松尾の各工場）のうち、大平工場の機能を千葉工場に統合・集約し、集約した千葉工場に「同期・同調生産方式」による一貫生産ラインの設置を行い、平成20年5月、同生産ラインが本稼動しました。

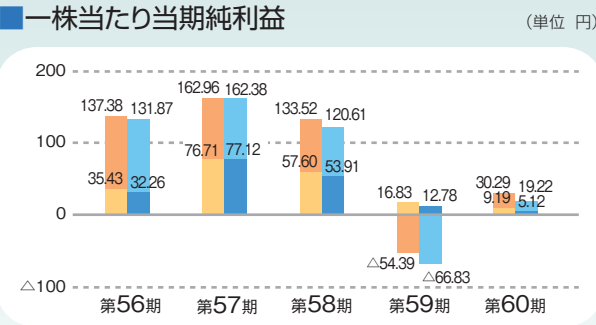
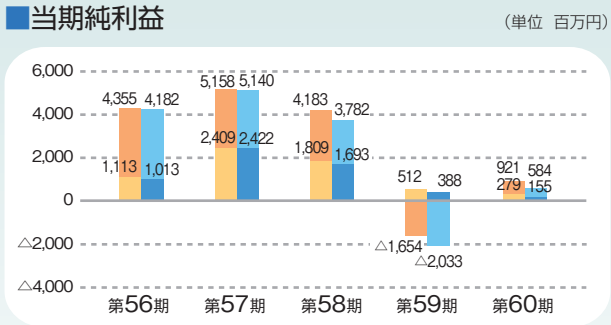
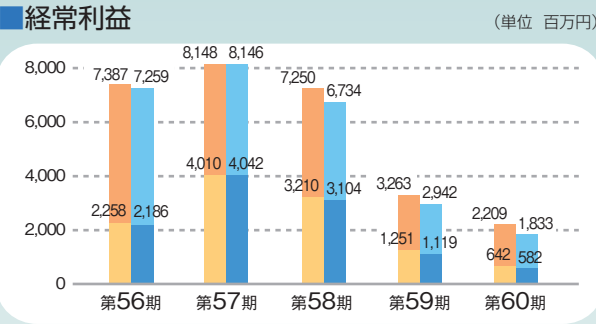
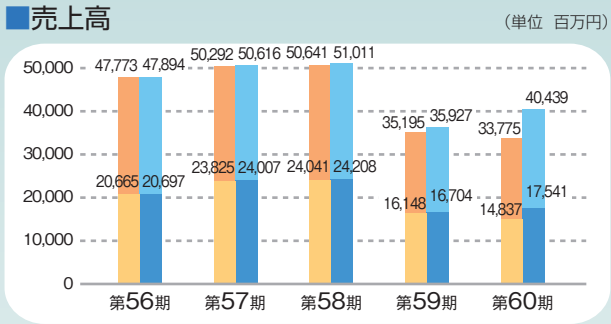
従来の生産方式は、「溶接」、「塗装」、「組立」という生産工程の間に1日分の作り置きをする方式で、溶接から組立完了までに5日間を要しました。今回導入した生産ラインでは、医療・高齢者施設用ベッドは、工程間に作り置きをしない「同期生産ライン」で全工程が6時間程度で完了します。一方、少量多品種に対応できる「同調生産ライン」は、工程間に2時間程度の流動在庫を持ちながら生産するものです。

再編計画は生産の効率化を目的として平成18年7月にプロジェクトを立ち上げ、翌年6月から改修を着工、このほど完成・本稼動となりました。



主要な経営指標等の推移（連結）

科 目	期 別	第56期 (平成16年3月)	第57期 (平成17年3月)	第58期 (平成18年3月)	第59期 (平成19年3月)	第60期 (平成20年3月)
売上高		47,894	50,616	51,011	35,927	40,439
経常利益		7,259	8,146	6,734	2,942	1,833
当期純利益		4,182	5,140	3,782	△2,033	584
一株当たり当期純利益 (円)		131.87	162.38	120.61	△66.83	19.22
総資産		81,169	83,161	84,314	76,478	78,198
純資産		66,159	69,899	70,015	65,509	64,087



単体中間期 単体通期 連結中間期 連結通期

当医療業界におきましては、厳しい医療費抑制策のもとで深刻な医師不足や地域の基幹病院の縮小・閉鎖が顕在化した一方、今後の病院病床の再編の核となる療養病床について、その削減の受け皿とされる新型の老人保健施設（介護療養型老人保健施設）の施設要件などが決まりました。

一方、高齢者福祉分野におきましては、平成18年4月の介護保険の制度改正により一挙に縮小した福祉用具貸与サービス市場がようやく底這いから脱し徐々に回復しております。

このような事業環境のなかで、当社グループは業績の向上を図るため、設備投資や研究開発などに努めました。まず、主な設備投資といたしましては、国内工場の集約化と生産体質の改革を図るため、主力の千葉工場に新一貫生産ラインを構築し、平成20年5月から本稼働させております。

製品の開発・販売面におきましては、自動採尿器「スカットクリーン」や折りたたみベッドサイドレール等をフルモデルチェンジしたほか、早期商品化をめざし睡眠判定システム「眠りスキャン」を開発いたしました。

新規事業といたしまして、福祉用具レンタル卸業のサンネットワーク株式会社（本社：静岡市）を子会社化したほか、米国の病院用ベッドのトップメーカーであるHill-Rom（ヒルロム社）と販売提携いたしました。

海外展開におきましては、過去最大規模の輸出案件（メキシコ向け）の成約や、前年度に子会社化したフランスのコロナ・メディカル社の売上などにより、海外売上高が初めて連結売上高の1割を超えました。

当連結会計年度の業績につきましては、まずユーザー別売上（単体ベース）を見ますと、前年度につづき高齢者施設向けが低調であったことなどから、施設向け全体では前年度に比べ8.0%減少いたしました。一方、在宅向けは、前年度の介護保険の制度改正による市場の急激な縮小を経てようやく底を打ち、同9.8%増加いたしました。品目別売上高につきましては、右グラフのとおりであります。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、フランスの

コロナ・メディカル社の売上などが加算されて、前年度比45億11百万円増（12.6%増）の404億39百万円となりました。

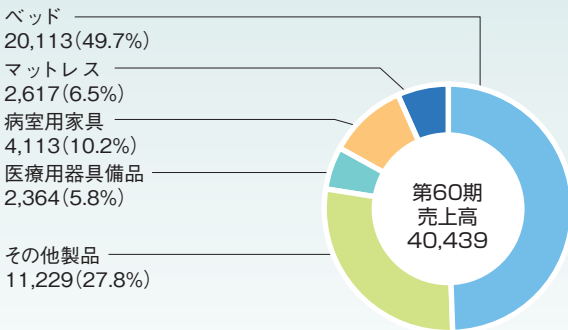
利益につきましては、前年度に実施した合理化効果（単体）のほか連結子会社の収益改善により、営業利益は前年度比88.7%増の15億87百万円となりました。経常利益は、前年度に大幅に増加した金融収益が当連結会計年度は縮小したため、同37.7%減の18億33百万円となりました。また当期純利益につきましては、前年度は希望退職に係る割増退職金など特別損失を約54億円計上しましたが、当連結会計年度は特別損失が大幅に縮小したため、5億84百万円（前年度20億33百万円の損失）となりました。

所在地別セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高及び営業損益は、セグメント間の内部取引を含んで記載しております。

国内においては、売上高368億91百万円、営業利益13億68百万円となりました。海外のアジアでは、売上高21億18百万円、営業利益2億49百万円、ヨーロッパでは、売上高43億20百万円、営業損失2億1百万円となりました。

最後になりましたが、当社創業者で名誉会長の木村隆輔が平成19年8月4日、永眠いたしました。89歳でした。

■品目別売上高 (単位 百万円)





連結貸借対照表（要旨）

(単位 百万円)

POINT●1

平成19年10月2日のサンネットワーク株式会社の株式取得に伴い、同社は当期より連結子会社となりました。

POINT●2

主な設備投資といたしましては、国内工場の集約化と生産体質の改革を図るため、主力の千葉工場に新一貫生産ラインを構築し、平成20年5月から本稼働させております。

Table with 5 columns: Item, Period, Amount, Ratio, and Balance. Rows include assets (流動資産, 固定資産), liabilities (流動負債, 固定負債), and equity (株主資本, 純資産).



連結損益計算書（要旨）

(単位 百万円)

POINT●3

売上高は、フランスのコロナ・メディカル社の売上などが加算されて、前年度比12.6%増加いたしました。

POINT●4

営業利益は、前年度に実施した合理化効果のほか連結子会社の収益改善により、前年度比88.7%増加いたしました。経常利益は、前年度に大幅に増加した金融収益が当期は縮小したため、前年度比37.7%減少いたしました。

POINT●5

当期純利益は、前年度は希望退職に係る割増退職金など特別損失を約54億円計上しましたが、当期は特別損失が大幅に縮小したため、5億84百万円（前年度20億33百万円の損失）となりました。

Table with 5 columns: Item, Period, Amount, Ratio, and Balance. Rows include sales (売上高), operating income (営業利益), and net income (当期純利益).

連結株主資本等変動計算書（要旨）

当連結会計年度（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで） （単位 百万円）										
科 目	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等 合計		
平成19年3月31日残高	6,591	7,276	53,783	△3,533	64,118	1,130	161	1,291	100	65,509
連結会計年度中の変動額										
剰 余 金 の 配 当			△1,216		△1,216					△1,216
当 期 純 利 益			584		584					584
自 己 株 式 の 取 得				△3	△3					△3
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額（純額）						△678	△158	△836	49	△786
連結会計年度中の変動額合計	-	-	△632	△3	△635	△678	△158	△836	49	△1,422
平成20年3月31日残高	6,591	7,276	53,151	△3,537	63,482	452	2	454	150	64,087

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位 百万円）		
期 別	前 期 （ 平成18年4月 1 日から 平成19年3月31日まで ）	当 期 （ 平成19年4月 1 日から 平成20年3月31日まで ）
科 目		
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,353	5,765
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,997	△1,289
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,525	△1,435
現金及び現金同等物に係る換算差額	55	△64
現金及び現金同等物の増減額	△4,820	2,977
現金及び現金同等物の期首残高	15,247	10,426
現金及び現金同等物の期末残高	10,426	13,403

単体貸借対照表（要旨）

（単位 百万円）				
科 目	期 別	前 期	当 期	
		（平成19年3月31日現在）	（平成20年3月31日現在）	
流 動 資 産		33,828	32,075	
固 定 資 産		40,520	42,115	
資 産 合 計		74,348	74,190	
流 動 負 債		7,062	7,586	
固 定 負 債		1,601	1,895	
負 債 合 計		8,663	9,482	
株 主 資 本		64,555	64,256	
資 本 金		6,591	6,591	
資 本 剰 余 金		7,276	7,276	
利 益 剰 余 金		54,220	53,925	
自 己 株 式		△3,533	△3,537	
評 価 ・ 換 算 差 額 等		1,130	452	
その他有価証券評価差額金		1,130	452	
純 資 産 合 計		65,685	64,708	
負 債 純 資 産 合 計		74,348	74,190	

単体株主資本等変動計算書（要旨）

当事業年度（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで） （単位 百万円）								
科 目	株主資本					評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日残高	6,591	7,276	54,220	△3,533	64,555	1,130	1,130	65,685
事業年度中の変動額								
剰 余 金 の 配 当			△1,216		△1,216			△1,216
当 期 純 利 益			921		921			921
自 己 株 式 の 取 得				△3	△3			△3
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）						△678	△678	△678
事業年度中の変動額合計	-	-	△295	△3	△298	△678	△678	△976
平成20年3月31日残高	6,591	7,276	53,925	△3,537	64,256	452	452	64,708

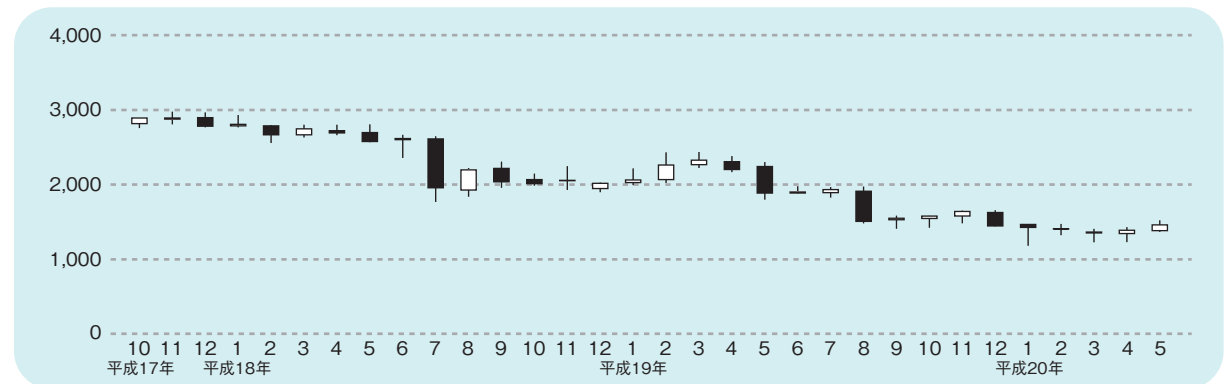
株式の状況（平成20年3月31日現在）

■発行可能株式総数	126,000,000株
■発行済株式の総数	31,682,526株
■株主数	17,223名
■大株主	

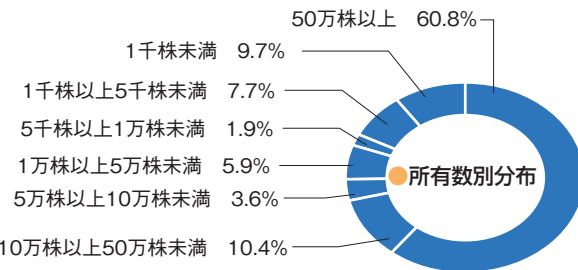
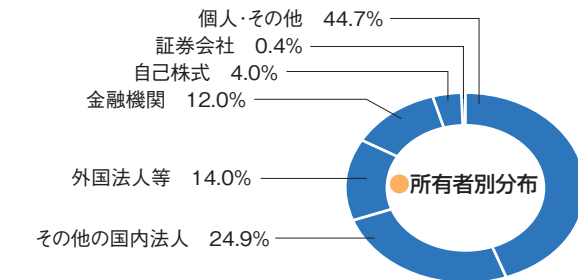
株主名	当社への出資状況	
	持株率	議決権比率
	(千株)	(%)
木村興産株式会社	6,607	21.8
木村憲司	2,535	8.4
木村恭介	1,913	6.3
株式会社みずほ銀行	1,203	4.0
木村通秀	1,195	3.9
木村隆輔	669	2.2
シービーロンドン スティッチング ペンシヨ		
エンフオンズ ソーグ エン ウエルジジ	640	2.1
ノーザン トラスト カンパニー (エイフイエフシー)		
サブ アカウント アメリカン クライアント		
財団法人木村看護教育振興財団	570	1.9
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	520	1.7

(注) 1. 当社は自己株式1,264千株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 上記株主木村隆輔氏は、平成19年8月4日逝去されましたが、平成20年3月31日現在名義書換未了です。
3. トレードウィンズ・グローバル・インベスターズ・エルエルシーから、平成19年10月2日付の大量保有に関する変更報告書の写しの送付があり、平成19年9月26日現在で1,955千株を保有している旨の報告を受けておりますが、当社として当事業年度末時点における実質所有株式数の確認ができませんので、上記大株主の状況には含めておりません。

■株価チャート



■株式の分布状況



会社概要

■会社概要（平成20年3月31日現在）

商号	パラマウントベッド株式会社
本社	〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号 TEL : (03) 3648-1111 (大代) 1950年5月
設立	1950年5月
資本金	65億9,132万円
従業員数	796名
事業内容	●医療用ベッド及びマットレス並びに病室用家具など病棟看護製品の製造及び販売 ●在宅介護用ベッド及びマットレスの製造及び販売

■事業所・子会社一覧（平成20年4月1日現在）

・事業所

- 国内
- 本社
〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号
TEL : (03) 3648-1111 (大代) 営業部直通 : (03) 3648-1171 (代)
FAX : (03) 3648-3662
- 札幌支店
〒060-0062 北海道札幌市中央区南二条西13丁目318番地11
TEL : (011) 271-1181 (代) FAX : (011) 271-7282
- 仙台支店
〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町2丁目3番地の3
TEL : (022) 239-5211 (代) FAX : (022) 239-5217
- さいたま支店
〒338-0001 埼玉県さいたま市中央区上落合9丁目4番7号
TEL : (048) 852-0707 (代) FAX : (048) 852-0701
- 横浜支店
〒194-0004 東京都町田市鶴間1715番地1
TEL : (042) 795-8800 (代) FAX : (042) 788-7019
- 名古屋支店 / INTIME名古屋
〒461-0001 愛知県名古屋市中区泉1丁目20番17号
(名古屋支店) TEL : (052) 963-0600 (代) FAX : (052) 963-0601
(INTIME名古屋) TEL : (052) 963-6800 (代) FAX : (052) 963-6801
- 大阪支店
〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀2丁目3番33号
TEL : (06) 6443-8791 (代) FAX : (06) 6443-9833
- 広島支店
〒733-0011 広島県広島市西区横川町3丁目8番5号
TEL : (082) 293-1311 (代) FAX : (082) 293-1393
- 高松サテライト
〒761-8031 香川県高松市郷東町223番1
TEL : (087) 881-8800 (代) FAX : (087) 870-5151
- 福岡支店 / INTIME福岡
〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東3丁目14番20号
(福岡支店) TEL : (092) 461-1131 (代) FAX : (092) 461-1138
(INTIME福岡) TEL : (092) 461-0666 (代) FAX : (092) 461-0667
- INTIME京橋
〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目6番1号三井住友海上テコビル1階
TEL : (03) 5250-1515 (代) FAX : (03) 5250-1516
- INTIME札幌
〒060-0004 北海道札幌市中央区北四条西5丁目1番地4三井生命札幌共同ビル1階
TEL : (011) 219-8800 (代) FAX : (011) 219-8808
- INTIME心斎橋
〒542-0086 大阪府大阪市中央区西心斎橋1丁目13番15号三栄心斎橋ビル1階
TEL : (06) 6245-9021 (代) FAX : (06) 6245-9022

■役員（平成20年6月27日現在）

代表取締役社長	木村 憲司
代表取締役副社長	木村 恭介
取締役	木村 通治
取締役	木村 藤忠
取締役	木加 郁夫
取締役	坂本 俊雄
取締役	堀本 浩克
常勤監査役	田中 勝裕
常勤監査役	田中 泰信
常勤監査役	池谷 悦次
常勤監査役	岡 上 裕

- 千葉工場
〒289-1306 千葉県山武市白幡2078番地
TEL : (0475) 82-6111 (代) FAX : (0475) 82-4645
- 松尾工場
〒289-1537 千葉県山武市松尾町借毛本郷617番地
TEL : (0479) 86-3331 (代) FAX : (0479) 86-3333
- 大平工場
〒289-1536 千葉県山武市松尾町下之郷690番1号
TEL : (0479) 86-2121 (代) FAX : (0479) 86-2990
- 海外
- 上海事務所
日本八楽夢有限公司上海事務所
(Shanghai Representative Office)
上海市淮海中路1番柳林大厦1105号
TEL : (86-21) 5383-5111/6111 FAX : (86-21) 5383-7111
- パリ駐在員事務所
パラマウントベッド株式会社パリ駐在員事務所
(Representative Office in Paris)
6, Rue de Remusat, 75016 Paris, France
TEL : (33-6) 09-841-507
- ・子会社
- 国内
- パラテクノ株式会社
〒273-0024 千葉県船橋市海神町南1丁目1648番地7
TEL : (047) 431-0552 (代) FAX : (047) 431-0564
- サンネットワーク株式会社
〒422-8062 静岡県静岡市駿河区稲川2丁目2番1号コハラサウスサイドビル4-B
TEL : (054) 203-7711 (代) FAX : (054) 203-7733
- 海外
- PT.PARAMOUNT BED INDONESIA
MM2100 Industrial Town, Block M-1-1,
Export Processing Zone, Cikarang Barat,
Bekasi 17520, Jawa Barat, Indonesia
TEL : (62-21) 8980715 FAX : (62-21) 8980716
- 八楽夢床業（中国）有限公司
(PARAMOUNT BED (CHINA) CO., LTD.)
江蘇省無錫市国家高新技术産業開発区A-105地塊（新梅路）
TEL : (86-510) 8532-3201~3 FAX : (86-510) 8532-3213
- Corona Medical S.A.S.
Z.I. La Planchette-37210 Rochecorbon, France
TEL : (33-2) 47-885-885 FAX : (33-2) 47-885-893